

インド西部貨物 専用鉄道が開通

オリコンサルグロー
バルらが施工監理

オリエンタルコンサル
タングローバルらが施工監
理業務などを担当した「イ
ンド西部貨物専用鉄道（W
D F C）」が、8日に全線
開通を迎えた。インド最大
都市ムンバイで開通式が開
かれ、同社から橋本泰典二

ユーデリー事務所長らが参
加した。

W D F Cは、首都デリー
と同国最大の都市ムンバイ
を結ぶ。全長約1500キ
ロで、インド西部のサナンド
ムンバイ南東に位置する
ナバ・シェバ港の約300
キロの区間がつながり、全線
開通した。

インド国鉄道省傘下のイ
ンド専用貨物鉄道公社が建
設を進めていた。日本は政

府と国際協力機構（J I C
A）による支援を実施。オ
リエントタルコンサルタンツ
グローバルは、2013年
から施工監理に携わってい
る。

W D F Cは、世界最先端
の超高架架線（O H E）設
備を備え、2段積みコンテ
ナ列車の運行に対応。効率
的な物流インフラとして、
同国の継続的な経済発展を
支えていく。